

とくしまマラソン2025大会当日運営に係る人材派遣業務 企画提案募集要項

1 目的

「とくしまマラソン2025」大会当日の運営業務に外部の人材を活用することにより、大会運営に民間のノウハウを導入し、大会運営の効率化と更なる魅力アップを図る。

2 業務概要

(1) 業務名

とくしまマラソン2025大会当日運営に係る人材派遣業務

(2) 業務内容

別紙「とくしまマラソン2025大会当日運営に係る人材派遣業務仕様書」のとおり

(3) 事業主体（委託者）

とくしまマラソン実行委員会

(4) 委託期間

契約締結の日から令和7年3月31日（月）まで

(5) 見積限度額

500,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

3 契約方法

公募型プロポーザル方式による随意契約

4 参加資格要件

本プロポーザルに参加する資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 徳島県内に本社若しくは営業所等を置く法人又は個人事業主である者
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者
- (3) 徳島県物品購入等に係る指名停止措置等措置要綱に基づく指名停止の措置を受けていない者
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続き開始の申立て、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続き開始の申立て、又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続き開始の申立てを行っていない又は申し立てがなされていない者及びこれらの手続中でない者
- (5) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）若しくは暴力団員（同条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）、又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。
- (6) 特定の政治活動や宗教活動を主たる目的とする者、公序良俗に反する等適当でないと認められる者でないこと。
- (7) 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）

- 第3条又は第8条第1項に違反するとして、公正取引委員会又は関係機関に認定された日から2年を経過しない者でないこと。
- (8) 労働基準法をはじめとする労働関係法令を遵守する者であること。

5 参加申込み及び企画提案書の提出等

(1) 質問の受付

当該公募に係る質問は、質問書（様式第3号）により行うものとし、電子メール等により事務局まで提出し、送信後、電話にて着信の確認を行うこと。

受付期間：令和7年2月13日（木）～2月19日（水）までの
9時から17時まで（土・日・祝を除く）

(2) 企画提案参加申込書等の提出方法

① 提出期限

令和7年2月21日（金）17時（必着）

② 提出書類

「企画提案参加申込書」（様式第1号）1部

③ 提出方法

1部を持参、郵送（書留）又は電子メールによる提出。

※ 持参の場合は、9時から17時までの間に、とくしまマラソン実行委員会事務局（以下、「事務局」という。）に提出のこと（土日、祝日を除く）。

(3) 企画提案書等の提出方法

① 提出期限

令和7年2月28日（金）17時（必着）

② 提出書類

ア 「企画提案書」（様式第2号）6部（正本1部 副本5部）

イ 参考資料（A4版、自由様式）6部

ウ 履歴事項全部証明書 1部

（提出日において発行日から30日以内のもの。写しでも可。）

エ 事業者（提案者）の概要 1部

会社概要や業務実績が分かるもの（主な事業活動、直近の受注実績情報等）

オ 直近の決算書又はこれに類する書類（確定申告書の写し等） 1部

カ 県税及び国税に未納がない旨の証明書 1部

③ 提出方法

持参又は郵送（書留）によること。

※持参の場合は、9時から17時までの間に事務局に提出のこと（土日、祝日を除く）。

④ その他

企画提案書等の作成費用については、選定結果にかかわらず参加事業者の負担とする。

また、提出された書類については返却しない。

(4) 提出場所、問合せ先

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地（徳島県庁9階901会議室内）

とくしまマラソン実行委員会事務局

電話：088-621-2313

ファクシミリ：088-621-2498

E-mail：hashiru_ahoo@circus.ocn.ne.jp

6 選定方法等

(1) 実行委員会は、企画提案等の内容に基づき、受託候補者を選定するため、受託候補者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置する。選定委員会は非公開とし、評価内容に関する質問や意義は受け付けない。

(2) 評価（採点）は、企画提案書による書類審査を基本とし、順位を決定する。ただし、選定委員会による審査にあたって、参加事業者によるプレゼンテーション等の実施が必要である場合は、本プロポーザルのスケジュール変更及び開催案内の通知を参加事業者に対して行う。

(3) 審査は、次に掲げる観点から、公平かつ客観的に行うものとする。

① 企画力／本業務の目的及び業務内容についての理解度

ア 業務の内容に応じた経験・能力を持つ人材が提案されていること。

イ 次回以降の大会運営の改善につながる取組が提案されていること。

② 実現力／業務手法の的確性、実現性

確実に業務を遂行するための実施体制となっていること。

③ 経済性／費用積算根拠の妥当性

提案内容に対して、妥当な経費が示されていること。

④ 類似業務の実績／類似業務実績の豊富さ、専門性

適切に業務を遂行するための知識及び実績を有していること。

(4) 審査終了後、速やかにすべての参加事業者を選定結果を通知する。

7 契約に関すること

(1) 選定委員会が審査した結果、順位が最上位の参加事業者を優先交渉権者とし、契約締結の協議を行う。協議が不調のときは、順位付けられた上位の提案者から順に契約締結の協議を行うこととする。

(2) 協議が整った場合、改めて見積書を徴収し、内容を審査の上、委託契約を締結する。

(3) 成果物及び構成素材に関わる知的財産権等の取扱い

① 成果物及びその構成素材に含まれる第三者の著作権その他の権利についての交渉・処理は、受託者が納品前に処理を行うこととし、その経費は委託費に含むものとする。

- ② 成果物及びその構成素材に関する著作権(制作過程で作られた素材等の著作権も含む。)その他の権利は、全て委託者に帰属するものとする。

8 スケジュール

- (1) 公募開始
令和7年2月13日(木)
- (2) 「企画提案参加申込書」(別添1)の提出期限
令和7年2月21日(金) 17時(必着)
- (3) 企画提案書等の提出期限
令和7年2月28日(金) 17時(必着)
- (4) 書面審査
令和7年3月4日(火)まで
- (5) 委託決定・契約締結
令和7年3月上旬(予定)

9 失格事項

参加事業者が次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 提出書類に虚偽の記載があった場合。
- (2) この募集要項に違反した場合。また、公正を欠いた行為があったとして選定委員会が認めた場合。
- (3) 提出書類に不備、錯誤があり、事務局が再提出を依頼したにもかかわらず、期限内に提出されなかった場合。
- (4) 正当な理由なくプレゼンテーション・ヒアリングに応じなかった場合。

10 その他

- (1) 採用された企画提案書等の著作権は委託者に帰属する。
- (2) 提出された企画提案書等は、必要な範囲において複製を作成することがある。
- (3) 本募集要項に定めるもののほか、必要な事項については委託者が定める。